



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

1月

2025年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No. 133

～ さあ、3学期のスタートです！！ ～

3学期の始業式では、次のようなお話をしました。

始業式で話したこと



西神吉っ子のみなさん、おはようございます。

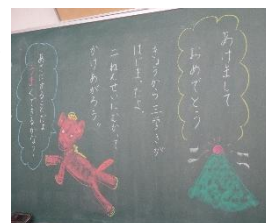
2026年、令和8年がスタートしました。まずは新年のあいさつをしましょう。あらためまして、みなさん、新年、あけましておめでとうございます。

楽しい冬休み、お正月を過ごすことはできましたか。2週間あった冬休み。始まる前は、長いように思いましたが、終わってみれば、あっという間だったように感じます。

さて、令和8年の今年は、干支でいうと「午年（うまどし）」です。午年は、明るくエネルギッシュで行動力があり、前向きなエネルギーに満ちた年だと言われています。特に今年は、挑戦や前進に

良い年とされ、努力が実を結ぶ「成長と発展」の年とされています。つまり、積極的にチャレンジし、努力することで、大きく成長できる年だということです。言い換えると、大きく成長するためには、積極的にチャレンジし、努力しなければならないということです。

4月からずっと校長先生がみんなに伝え続けてきた『大切なこと にしかんき』。「にげずに」「しんじて」「かんしゃして」「きょうりよくする」ことが西神吉っ子のみんなを大きく成長させるポイントになります。苦手なことやしんどいことから逃げずに、自分を信じて、先生や友だち、家族、地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、協力して努力を続ければ、短い3学期の間にも、きっと大きく成長できるはずです。



短い3学期。登校日数を数えてみると、51日しかありません。6年生は、1日少ない50日です。

6年生のみなさん、残り少ない西神吉小学校での生活、その時、その瞬間を大切にしましょう。そして、たくさんの楽しい思い出をつくり、胸を張って立派な姿で卒業できるように、充実した50日にしてほしいと思います。5年生は、4月から最上級生になります。その心構えをもち、西神吉小学校のお手本としての自覚と責任を忘れずに、3学期を過ごしましょう。4年生から1年生のみなさんも、4月には1つ上の学年に進級し、新しい1年生も入学してきます。今の学年のまとめをしっかりと、上の学年に向けた心の準備ができる3学期にしてほしいと思います。



さあ、今日から3学期のスタートです。

冬休みに夜更かしをした人も多いと思います。まずは早寝、早起きをして規則正しい生活を心掛けましょう。そして、寒さに負けず体をしっかり動かして、健康に気をつけてがんばっていきましょう。

西神吉っ子みんなの力で、大きく成長する3学期にしましょうね。これで校長先生のお話を終わります。

学校の北側にあるため池に、今年もコウノトリが来ていました。

コウノトリは、白黒の美しい大型の水鳥で、日本に古くから生息する国の特別天然記念物です。かつては日本中に分布していましたが、乱獲や農薬の影響で野生では絶滅してしまいました。兵庫県豊岡市を中心に人工繁殖と野生復帰が進み、近年各地で姿を見かける機会が増えてきています。

コウノトリは、多様な生態系のある湿地や田んぼを好むことから、豊かな自然の象徴とされています。そんなコウノトリが、西神吉小学校のすぐそばに来ていることは、何だか誇らしい気持ちになりますね。



【R8.1.7 撮影】